

3	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	15104004	天体核融合反応断面積の直接測定	相良 建至 (九州大学・大学院理学研究院・教授)	A
<p>(意見等)</p> <p>測定のバックグラウンド低減がこの研究の成否の鍵を握る。当初計画では平成 16 年度までに 4～7 桁の削減を目標としたが、現時点で 4 桁の削減に成功し、$E_{cm}=2.4 \text{ MeV}$ での断面積測定で成果を上げたことは評価できる。今後新たな困難が生じる可能性もあるが、それを克服して最終目標である $E_{cm}=0.7 \text{ MeV}$ での断面積測定を可能にするよう、一層の研究推進を期待する。</p>				
4	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	15104005	放射光粉末構造解析による光励起状態の構造決定	守友 浩 (名古屋大学・大学院工学研究科・助教授)	A
<p>(意見等)</p> <p>当初の計画である偏向電磁石ビームラインにおける時間分解構造解析には至っていないが、スピン・クロスオーバー錯体の光励起状態における構造変化の観測に成功している点は評価できる。また、アンジュレータ・ビームラインにおける時間分解型 X線実験を前倒しで開始しており、今後の実験の進展が期待される。</p>				